

# 坂の上通信

平成二十八年九月九日  
広島市立美鈴が丘高等学校  
新聞文化部(四〇三演習室)

## 体育祭 開催間近

### 例年とは異なる種目も

9月14日水曜日に、第29回目となる体育祭が行われる。体育の授業にも体育祭の種目練習が組み込まれ、体育祭が間近であることを感じさせる。  
今号の坂の上通信では、体育祭に関する調査・取材を行った。

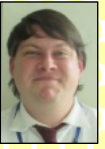


一年生ではクラス対抗となった長縄跳び  
(写真は昨年度のもので)

前回に引き続き、A.L.Tのブライアン先生にインタビューを行った。  
先生の趣味は何ですか？  
本を読むことと映画を見ることです。映画は特にSF映画が好きですね。「スターウォーズ」や「スタートレック」シリーズは大好きです。

本は歴史の本をよく読みます。「ザ・ハンドメイド・テイル」や「ザ・モーテン」  
休日は、睡眠をとったり洗濯をしたりしています。  
日本の運動会についてどう思いますか？  
日本の運動会は素晴らしいですね。「獲物を狙え」「台風の日」など斬新な競技がありますね。アメリカにはないので、新鮮でも面白いです。

### ブライアンに聞いてみよう!



アメリカの運動会はこのようなものがありますか？  
陸上競技が中心で、走りや跳びが中心です。日本の「ムカデ競争」などのような独特な競技はありませんが、オリンピック種目でもある「ハンマー投げ」や「砲丸投げ」などがあります。もちろんリレーもありますよ。

体育祭の種目の中でも最も注目されるのは3年生の民踊だ。全員が浴衣を着て、美鈴音頭など地域に根差した踊りを披露する。  
今回の体育祭について、体育科の長船先生に話を伺った。  
「クラス全員リレーを取り入れた1年生は、みんなでバトンを繋いでほしい。2年生は、和気あいあいとした雰囲気があるので、見ていてとてもほほえましい。創作ダンスはのびのびと発表してほしい。3年生の民踊は、今風ではないが、踊り方が分かってきたら楽しく踊れる。浴衣も着るので、華やかに踊ってほしい。一つひとつの競技を大切に、見ている人が楽しめる体育祭にしよう。紅白対抗なので、学年関係なく充実した体育祭なればいいと思う。」と語ってくれた。

体育祭の舞台裏  
体育祭を実地するにあたっては、様々な部活や先生方の協力が不可欠である。生徒の健康や安全を守りながら体育祭をスムーズに進めるために多くの人が協力しているのだ。  
トラックを描いたり保護者席テントの設置を担当しているのは、サッカー部や剣道部、テニス部ほか、各クラスのテント係である。  
警備全般は生活指導部が担当。けがをした時の救護は、保健室と保健委員会が担当している。  
演技の紹介アナウンスやBGMの選択は放送部の担当だ。今年は何種な楽曲を採用するのだろうか。  
他にも入退場門などの装飾や、招集、器具の準備などの進行にも多くの部活動や委員会が割り振られている。  
最高の出来映えで当日を迎えられるよう、事故やけがに気をつけて取り組んでいこう。

学校の「顔」にインタビュー  
今回は家庭科の今田先生にインタビューを行った。  
「どんな高校生でしたか？」  
高校生のときはバスケット部で、動くことが好きな元気な子でした。

美高生に一言。  
美高生はみんないいものを持っているけど、自分では気付いていない人が多いです。色々なことにチャレンジして、自分の行動を小さくしなくてもいいようにしてほしいと思います。  
【今田 文字先生】  
〇10月4日生まれ  
〇趣味 水泳・裁縫

学習合宿に57名が参加  
今年も8月1日から4日にかけて学習合宿が開催された。場所は宿泊施設「コンフォレスト湯来」で、57人の生徒が参加。真剣に講義を受け、また自習に励んでいた。  
講義は一回90分。最初は集中力が持たない生徒もいたようだが、次第に慣れて集中できるようになった。  
この合宿では、テレビやスマホから離れ、勉強だけに集中できる環境がとられている。  
合宿の成果を三宅先生に話を伺ったところ、アンケートでは「自分にあつた学習のやり方をみつけた」という回答が多かったようだ。  
「1・2年生の参加はまだまだ少ない。来年はもっと下級生の参加に期待したい。合宿で真剣に勉強する先輩を見て、受験の雰囲気を感じ、早くから受験というものを知ってくれたらと思う。1・2年生もすぐに受験の時間が訪れる。それまでに集中力、忍耐力を身に付けることが大切だ。合宿ほか、色々な企画を利用して、しっかりと課題と向き合ってもらいたい。」と語ってくれた。



美・鈴・鈴・鈴  
長い夏休みも終わり、今年も体育祭の季節がやってきた。どの学年も体育祭に向けて練習し始めているだろう。ところで皆さんは何のために体育祭をしているのだろうか。こう書く「やらされているんだ」と思う人も多いだろうが、小学生の頃は運動会と呼んでいたこの行事。名前の違いは、誰を中心としてやっているかという違いでもある。▼運動会は、基本的に先生が全てのことを決める。児童は指定されたことをするというイメージがあるが、体育祭では、生徒が話し合って競技メニューを決めたりする。だから、仲間と協力して「創る」という面が大きい。▼大学によっては体育祭が企画されるところもあるようだが、自由参加形式も多く、積極的に参加する人も少ないだろう。残り少ない体育祭に全力で参加し、思い出に残る最高の体育祭にしたい。(竹中みづ)

編集後記  
記者は今2年生だが、仲間と協力し、練習に励んでいる。また新聞文芸部員としては、今年初めてクラブ対抗リレーに参加する。よりよい発表ができるようがんばっていきたい。